

令和4年度
(2022年度)

沖縄県立芸術大学
美術工芸学部

入学試験問題

素描（課題作品）

【出題内容】

「窓を主題として自由に描きなさい。」

【用紙及び画材】

木炭紙に木炭、又は画用紙に鉛筆。

【作品サイズ】

木炭紙は木炭紙サイズ。画用紙は木炭紙サイズパネルに水張り。画面の縦・横は自由。（※提出時はフィキサチーフで定着し、画用紙の場合はパネルから切り離さずに梱包し提出）

【出題意図】

自宅や学校などに「窓」がある。「窓」は内と外の境にあり、作者の立ち位置によって光景や印象が異なる。「窓」を主題として自らアイデアを練って画面を構想し、モチーフや空間を構成し素描すること。構想力、構成力、素描力、これらを粘り強く探求する力を評価する。専門分野の基礎力を測ることを意図した出題です。

着彩（課題作品）

【出題内容】

「自画像を自由に着彩しなさい。」

【用紙及び画材】

キャンバスに油彩用具又はアクリル用具、画用紙にアクリル用具又は水彩用具。

【作品サイズ】

キャンバスはF15号、画用紙は木炭紙サイズパネルに水張り。画面の縦・横は自由。（※提出時はキャンバス、パネルから切り離さずに梱包し提出）

【出題意図】

人体の骨格、筋肉、皮膚の構造と作品画面における形態、色彩、質感、陰影、遠近、空間をどのように認識し、人体の存在感を着彩画として作品化することができるかを問う出題です。構図、形態、色彩、マチエール、構成の要素と観察力、着彩力、構成力を判断し、基礎的な描写表現力を評価する。

小論文

【出題内容】

「あなたの好きな絵画作品を2点取り上げて論じなさい。」

【文字数】

400字詰め原稿用紙（B4版・縦書）に手書きで1200字以内。

【出題意図】

- ・志願者の芸術、美術に対する知識、関心、見識を判断するため。
- ・自らがとりあげた作品に対して、深く考察する姿勢や本人なりの解釈などを通して、観察力や探求心を見る。
- ・とりあげた作品を軸に自らの考えを述べることで、専門性への取り組みや将来への展開力をみる。

面接

課題作品、作品資料、小論文及び出願書類を基に面接試験を実施する。

素描（課題作品）

【出題内容】

「素描として、モチーフ：手を細密描写しなさい。」

【用紙及び画材】

画用紙に鉛筆。

【作品サイズ】

木炭紙サイズまたはF15号パネルに水張り。画面の縦・横は自由。（提出時はフィキサチーフで定着しパネルから切り離さずに梱包し提出）

【出題意図】

- ・素描としてモチーフの各自の手の構造や立体感と光の捉え方などを図ると共に、各自の画面での構成能力と鉛筆素描の描写力を見る。
- ・細密描写としての各自の手の表情や腕の表情と共に、各自の皮膚や爪や皺などの細部の質感等の触覚的な表現力を見る。
- ・細密画の写実感覚と細密描写による各自の手の素描の新鮮な生命感や存在感などと共に、各自の素描全体の完成度を見る。

着彩（課題作品）

【出題内容】

「自画像を自由に着彩写生しなさい。」

【用紙及び画材】

画用紙に水彩用具。

【作品サイズ】

木炭紙サイズまたはF15号パネルに水張り。画面の縦・横は自由。（提出時はパネルから切り離さずに梱包し提出）

【出題意図】

- ・着色写生による人物表現として、各自の顔や髪などの自画像の色彩感覚や構成感覚と共に各自の表現力と描写力を見る。
- ・自画像として各自の肖像的な写実力と共に、各自の空間感覚と構想意図や創作力を見る。
- ・各自の人物画としての創造性や人物の生命感と共に、各自の自画像の全体の独自性や作品の完成度を見る。

小論文

【出題内容】

「あなたの好きな絵画作品を2点取り上げて論じなさい。」

【文字数】

400字詰め原稿用紙（B4版・縦書）に手書きで1200字以内。

【出題意図】

- ・志願者の芸術、美術に対する知識、関心、見識を判断するため。
- ・自らがとりあげた作品に対して、深く考察する姿勢や本人なりの解釈などを通して、観察力や探求心を見る。
- ・とりあげた作品を軸に自らの考えを述べることで、専門性への取り組みや将来への展開力を見る。

面接

実技作品、作品資料、出願書類を基に面接試験を実施する。

小論文

【出題内容】

「あなたの関心のある好きな芸術について自由に論じなさい。」

【文字数】

400字詰め原稿用紙（B4版・縦書）手書きで7枚2,800字以内

【出題意図】

日頃より関心を寄せ愛好する芸術分野や作品が存在することが、芸術学の探究における重要な端緒となることから、本課題により、知識、主体性および意欲を見極めたい。

また、そうした芸術分野および作品の鑑賞経験や知識について、さらにそこから発展させた思考や省察について、他の人にも理解可能な明瞭な言葉で論述できることが芸術学の学生に求められる基礎的素養であることから、本課題により、文章の技能および思考力、判断力、表現力を見極めたい。

口述試験

【内容】

小論文を基に口述試験を実施する。

面接

出願書類を基に面接試験を実施する。

デッサン（課題作品）

【出題内容】

モチーフ：ペットボトル（500ml銘柄自由）、リンゴ1個にあと1点のモチーフ（自分で選んだもの）を加えて、画用紙に鉛筆デッサンした作品。

【作品サイズ】

B3

※4つ折にして作品集と共に送付すること。（返却しない）。

【出題意図】

デザイン分野全般において必要であり基盤となる、描写力をみる。製品・自然物および想定された立体物という、これらのモチーフから、形状を立体的かつ正確に描く力・素材の質感や色を描き分ける力・モチーフ同士の関係性を理解し空間を描く力をみる。また、表現力を総合的に判断する。

小論文

【出題内容】

「あなたが感動した日常のデザインについて述べなさい。」

【文字数】

400字詰め原稿用紙（B4版・縦書）手書きで1,200字以内

※出願書類と一緒に提出すること。（返却しない）

【出題意図】

デザインについてすでに理解している事象や考え方を聞くことによって、デザイン学習の姿勢や意欲、適応能力をみる。

面接

課題作品・作品集、及び小論文を基に面接試験を実施する。

その他（試験科目外の提出物）

デッサン以外に、面接時の参考作品として、受験者が3年以内に制作したもの（3点以上・10点以内、立体作品、サイズの大きい作品は写真にすること）をA4のクリアーファイル1冊にまとめた作品集（氏名を明記する）。

【出題意図】

日頃から行なっている活動のうち、デザインそのものへの興味や素養、情熱などを総合的に判断する。

鉛筆デッサン（課題作品）

【出題内容】

ペットボトル（500ml銘柄自由）・野菜または果物、以上2点のモチーフを自由に配置して鉛筆デッサンした作品。
※出願時に送付すること。3枚提出すること（返却しない）。

【作品サイズ】

A3サイズの画用紙（水張りパネル不可）

【出題意図】

素描については、モチーフ2点を出題し、自由に配置しての鉛筆デッサンを課している。（ただし、モチーフの加工は不可）出題モチーフは、自然物や人工物などのバランスを考慮している。受験生に望むことは、それらモチーフの質感や特徴を観察し、構造を理解できる思考力や鉛筆で描き分ける描写力の研鑽で、これらは入学後の課題制作、研究制作でも必要な力である。さらに、画面構成力と共に、モチーフに対する印象などの表現力も合格基準の観点にしている。

作品ファイル・収集資料（課題作品）

【出題内容】

これまでに制作した作品や収集資料などのあなたの美意識をアピールできるもの。
※出願時に送付すること。試験終了後に返却する。

【作品サイズ】

A3サイズのファイル1冊にまとめる。

【出題意図】

作品ファイルについては、高等学校在学または受験前に制作した素描・色彩構成・絵画作品・立体作品・写真等、様々な素材を用いた表現作品により、意欲、資質、能力を知り、総合的な観察力、思考力、表現力などを判断する。収集資料については、何に興味関心を持ち、どのような表現に魅力を感じているかをみる事により、学生の個性や美意識を多面的に評価する。

小論文

【出題内容】

あなたが作品制作をする際にテーマにしたいと思う「美しい自然（動植物・風景・現象など）」について述べなさい。

【文字数】

400字詰め原稿用紙（B4版・縦書）手書きで2,000字以内

【出題意図】

「美しい自然（動植物・風景・現象など）」

課題の意図をくみとり、「工芸」、「美術」に関する興味、関心、意識も含め、独自の持論を展開する思考力、文章の構成力を評価の観点にしている。

面接

小論文や調査書、推薦書等を基に面接を実施する。また、作品ファイルや収集資料等の中から、自分がアピールしたい主要な物を選び、それを基にプレゼンテーションを実施する。

素描（遠隔入試/提出型）

【出題内容】

「画面内にカップ(飲料用)を持つ手と玉ねぎを持つ手を構成し素描を描きなさい。」

【留意点】

- ・モチーフは各自用意する。
- ・カップの材質(ガラス、陶器、金属、プラスチック、紙など)は問わない。
- ・出題に関する質問は受け付けません。

【出題意図】

形態、色彩、質感の異なる「カップ」と「玉ねぎ」を、「手」と組み合わせることにより、どのような着想から構想を立て、自身の構想を素描として作品化することができるかを問う出題です。構図、形態、色彩(モノクローム)、構成の要素と構想力、観察力、素描力、構成力を判断し、基礎的な描写表現力を評価する。

着彩（遠隔入試/提出型）

【出題内容】

「モチーフを机上で自由に組み合わせ着彩画を描きなさい。」

【モチーフ】

- ・ワイン1本又は、ペットボトル(1.5リットル)1本
- ・ステンレスボウル(台所用品)1個
- ・紙ふうせん1個
- ・オレンジ3個
- ・さつまいも2個
- ・レンガ1個
- ・フェイスタオル1枚

【留意点】

- ・モチーフは各自用意する。
- ・ワインは、ガラス瓶入り750mlとしメーカーは問わない。
- ・ペットボトルは未開封の清涼飲料水とする。メーカーや種類は問わない。
- ・ステンレスボウルの大きさは直径21cm～24cm程度。
- ・フェイスタオルは、色、柄を問わない。
- ・出題に関する質問は受け付けません。

【出題意図】

形態、色彩、質感の異なる複数のモチーフを如何に机上で構成し、作品画面において形態、色彩、質感、陰影、遠近、空間をどのように認識し、モチーフの存在感を着彩画として作品化することができるかを問う出題です。構図、形態、色彩、マチエール、構成の要素と観察力、着彩力、構成力を判断し、基礎的な描写表現力を評価する。

面接（遠隔入試/オンライン型）

実技作品、作品資料、出願書類を基に面接試験を実施する。

素描（遠隔入試/提出型）

【出題内容】

「モチーフを鉛筆素描しなさい。」

【モチーフ】

- ・白菜2個
- ・りんご3個
- ・みかん7個

【留意点】

- ・モチーフは各自用意する。
- ・出題に関する質問は受け付けません。

【出題意図】

・自然物のなかでも固有色の違うもの、質感の違うものを出题することで色の淡いものもしっかりと描き込めるか、色の濃いものは質感や表現が同じにならないか、そのなかで個々のモチーフの完成度を追求することができるかといった描写力と技術力を確認するため。

・大小さまざまなモチーフを出すことでモチーフのなかで主従関係を把握し、バランスの良い構図をとることができるか、同じモチーフでも置かれた位置で描き分けることで、手前から奥、左右の広がりなど空間感を出すことができるか確認するため。

着彩（遠隔入試/提出型）

【出題内容】

「モチーフを着色写生しなさい。」

【モチーフ】

- ・ひも靴一揃い(靴は自分の履きなれたもの)
- ・じゃがいも 3個
- ・コーラ 1本(500mlペットボトル、メーカーや種類は問わない)
- ・トマト 3個
- ・レモン 2個
- ・折り紙 3枚

【留意点】

- ・モチーフは各自用意する。
- ・ひも靴は自分の履きなれたものを用いて、左右両方描くこと。
- ・折り紙は折らず、色は任意とする。
- ・出題に関する質問は受け付けません。

【出題意図】

・質感の違うものや、使い古されたものと新品を出题するなかで、しっかりと観察し絵具で質感や経年の変化などを表現することができるかを確認するため。

・固有色の違うもの、特に光源に対して寝ているもの(折り紙)の固有色が濃く、立っているもの(レモン)が薄いなか、しっかりと全体の色彩バランスを把握し、構成する構成力をみるため。

・画面内に光の方向を設定し、大小さまざまなモチーフを配置しながら空間的な広がり、空気感、やわらかな光を表現する想像力と描写力をみるため。

面接（遠隔入試/オンライン型）

実技作品、作品資料、出願書類を基に面接試験を実施する。

着彩（遠隔入試/提出型）

【出題内容】

「室内に立方体が浮かんだイメージを着彩表現しなさい。」

【留意点】

- ・ 画用紙で立方体を作り作画する。サイズは15cm×15cm×15cm程度。
- ・ 出題に関する質問は受け付けません。

【出題意図】

絵画表現の基礎的能力を測ります。構想力、描写力、画面構成力、色彩感覚を問います。

小論文（遠隔入試/提出型）

【出題内容】

「沖縄固有の芸術文化や自然について、あなたはどのような関心を持っていますか。沖縄で学ぶことの意義についてあなたの着眼点を自由に論じなさい。」

【文字数】

400字詰め原稿用紙（B4版・縦書）に手書きで800字以内。

【留意点】

出題に関する質問は受け付けません。

【出題意図】

美術工芸学部のアドミッションポリシーに沿って、「5. 沖縄固有の芸術文化や自然等に関心があり、沖縄で学ぶことに意義を見出せる人」に関連した出題。沖縄に関心を持ち、自身の言葉で着眼点、エピソードを交えて、論述できるかどうかを問います。

面接（遠隔入試/オンライン型）

実技作品、作品資料、出願書類を基に面接試験を実施する。

着彩（遠隔入試/提出型）

【出題内容】

「帽子をかぶった自分を着色写生しなさい。また、背景には任意の風景を描きなさい。」

【留意点】

出題に関する質問は受け付けません。

【出題意図】

- ・自分と帽子を着色写生することで、各自の色彩感覚と描写力を見る。
- ・着色写生としての自分と帽子に、任意の風景を加えることで、各自の空間感覚や構成感覚の表現力を見る。
- ・自分と任意の風景の構成に帽子を加えることで、意図や発想などの関連性と創造性、そこからの作品全体の完成度を見る。
- ・提出型試験のため制作時間は敢えて指定せず、課題に取り組む探求力について評価する。

小論文（遠隔入試/提出型）

【出題内容】

「沖縄固有の芸術文化や自然について、あなたはどのような関心を持っていますか。沖縄で学ぶことの意義についてあなたの着眼点を自由に論じなさい。」

【文字数】

400字詰め原稿用紙（B4版・縦書）に手書きで800字以内。

【留意点】

出題に関する質問は受け付けません。

【出題意図】

美術工芸学部のアドミッションポリシーに沿って、「5. 沖縄固有の芸術文化や自然等に関心があり、沖縄で学ぶことに意義を見出せる人」に関連した出題。沖縄に関心を持ち、自身の言葉で着眼点、エピソードを交えて、論述できるかどうかを問います。

面接（遠隔入試/オンライン型）

実技作品、作品資料、出願書類を基に面接試験を実施する。

素描（遠隔入試/オンライン型）

【出題内容】

「モチーフは受験者自身の手とロープです。本学より送付されたロープを持った状態で手首あたりまでを描いて下さい。持ち方は自由です。ロープは切ったりほぐしたりしないで下さい。」

【試験時間】

3時間

【受験者が準備すべき用具】

鉛筆、消具、カルトン、画鋏またはクリップ等
※スケッチブックは使用可

【出題意図】

対象の形態を把握する「観察力」と、画面上で確かな存在感を表現する基礎的な「描写力」をみる。

【モチーフ参考画像】



塑造（遠隔入試/オンライン型）

【出題内容】

「モチーフは受験者自身の手です。ポーズは、握った状態を作ってください。握り具合は自由です。手は、左右どちらでも構いませんが、手首までを作ってください。」

【試験時間】

3時間

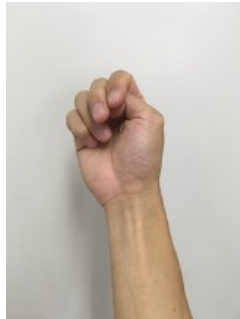
【受験者が準備すべき用具】

本学から送付した塑造用具一式
※スケッチブック、鉛筆、消具は使用可

【出題意図】

対象の内に彫刻的な量塊と動勢を捉える「観察力」と、全体と細部の調和をとり量感豊かに表現する基礎的な「造形力」をみる。

【モチーフ参考画像】



面接（遠隔入試/オンライン型）

【試験時間】

一人20分程度

【出題意図】

論理的な思考力、コミュニケーション能力、主体的な学習意欲等をみる。

その他（試験科目外の提出物）

- ・1年以内に描いた素描5枚（紙の種類、大小を問わない。）
- ・その他作品資料（ポートフォリオ、クロッキー帳を含む。）があれば提出

素描（遠隔入試/オンライン型）

【出題内容】

「モチーフは本学より送付された紙袋です。紙袋は、手で広げたり、息を吹き込んだりして、膨らませた状態で描いて下さい。紙袋の口は、ねじって閉じて下さい。紙袋は破らないで下さい。」

【試験時間】

3時間

【受験者が準備すべき用具】

鉛筆、消具、カルトン、画鋏またはクリップ等
※スケッチブックは使用可

【出題意図】

対象の形態を把握する「観察力」と、画面上で確かな存在感を表現する基礎的な「描写力」をみる。

【モチーフ参考画像】



塑造（遠隔入試/オンライン型）

【出題内容】

「モチーフは受験者自身の手です。ポーズは、いずれかの指を1本離れた状態を作ってください。離す指は、どの指でも構いません。但し、離れた指以外は握った状態にしてください。握り具合は自由です。手は、左右どちらでも構いませんが、手首までを作ってください。」

【試験時間】

3時間

【受験者が準備すべき用具】

本学から送付した塑造用具一式
※スケッチブック、鉛筆、消具は使用可

【出題意図】

対象の内に彫刻的な量塊と動勢を捉える「観察力」と、全体と細部の調和をとり量感豊かに表現する基礎的な「造形力」をみる。

【モチーフ参考画像】



面接（遠隔入試/オンライン型）

【試験時間】

一人20分程度

【出題意図】

論理的な思考力、コミュニケーション能力、主体的な学習意欲等をみる。

その他（試験科目以外の提出物）

1年以内に描いた素描5枚（紙の種類、大きさを問わない。）、その他作品資料（ポートフォリオ、クロッキー帳を含む。）があれば提出。

素描（遠隔入試/選択提出型）

【出題内容】

くしゃくしゃくに丸めた紙を、鉛筆と消しゴムのみを使って描きなさい

【条件】

1. イラストボードの縦、横は自由とする。
2. 送られた白紙を1枚使い（もう1枚は予備）、自分でくしゃくしゃに丸めること。
3. 丸め方は自由とする。

【試験時間】

3時間

【出題意図】

モチーフはA4白色普通紙とした。白い紙をくしゃくしゃに丸めることによって複雑な形や陰影が得られる。その形態が正確に描かれているか、明暗や質感を正しく捉えて表現されているか、画面に効果的に配置し空間が表されているか、画材を使いこなせているか、創意工夫がされているかを総合的に評価した。

小論文（遠隔入試/選択提出型）

【出題内容】

問1) 西洋美術には疫病の蔓延する様子や恐怖を描いたものや、疫病を退けるための祈願にかかわる作品などがあります。西洋美術における疫病について調べ、論じなさい。
問2) 2019年10月首里城で発生した火災で正殿を含む九つの施設が焼失しました。その半年前の2019年4月にはパリのノートルダム大聖堂がやはり火災で屋根や尖塔を含む建築の広い部分を失いました。また火災に限らず文化財や芸術作品が災害などで損害を受けることがあります。文化財・芸術作品の保護や修復などについて調べ、論じなさい。
問3) 芸術には様々なジャンルがあり、その中でも「美術」は視覚イメージの表現です。そういう意味では、美術は私たちの身の回りに溢れており、そのすべてが研究の対象になると言えるでしょう。これらの視覚イメージ文化（映画・写真・アニメ・漫画・広告）の中から好きな作品あるいは気になる作品を一つ挙げ、それについて述べなさい。
※問1) から問3) まですべての問題に解答すること。

【出題意図】

日頃より広く芸術分野に関心を寄せ愛好する作品などに意識的に接していることが、芸術学の探究にとって重要なとぐちであることに鑑み、三題の異なるテーマについて考察させることで、芸術への関心の高さや、基礎的な知識を身につけているか、また自説を論理的に展開できる能力があるかをみることを意図している。

面接（遠隔入試/オンライン型）

素描あるいは小論文、出願書類を基に面接試験を実施する。

【試験時間】

一人20分程度

素描（遠隔入試/提出型）

【出題内容】

次のモチーフ（材料）を各自で用意し、自身で自由に構成し、B3画用紙に鉛筆で描きなさい。また、現実には無い想定モチーフも加えて描きなさい。

【モチーフ（材料）】

- ・ブロッコリー1個
- ・フェイスタオル1枚（約34cm×85cm 柄など自由）
- ・ステンレスボール1個（調理用・直径約20cm）
- ・500mlペットボトル1本（銘柄自由）
- ・想定：あなたの考えた架空の南国フルーツ1個（直径10cm程度）

以上5点を構成して描く事。

【提出物】

B3画用紙1枚（水張りパネル不可）

【注意事項】

1. モチーフ及び、画材は各自で用意すること。
2. B3画用紙は白色無地とする。
3. 鉛筆を用いて描写すること。
4. モチーフは、「60cm四方の範囲の平面上」に自由に配置すること。
5. 画用紙裏面の右上に、「受験番号」「氏名」を明記すること。

【出題意図】

デザイン分野全般において必要であり基盤となる描写力をみる。与えられたモチーフの全体の形状から細部まで、立体的かつ正確に描く力・素材の質感や色を描き分ける力・モチーフの関係性を理解し、空間を描く力をみる。また、制作の一部に想定モチーフ(形状・質感等を指定)による構成力や発想力を含めて総合的に判断する。

色彩構成（遠隔入試/提出型）

【出題内容】

- 【問題1】「折り紙」をモチーフに色彩構成しなさい。
【問題2】問題1について、制作意図を解答用紙に100字以内で説明しなさい。

【各自で用意するもの】

- ・ B4画用紙
- ・ 絵の具
- ・ アイディアスケッチ用A4用紙3枚

【提出物】

- ・ B4画用紙 1枚(水張りパネル不可)
- ・ アイディアスケッチ 3枚以内
- ・ 問題2 解答用紙 1枚

【注意事項】

1. モチーフに使う折り紙は自由に使って良い。
2. B4画用紙に絵の具で着彩すること。
3. 画用紙の使用は、縦・横いずれでも良い。
4. 画用紙裏面の右上に、「受験番号」「氏名」を明記すること。
5. 作品の上下がわかる様に、裏面に矢印↑を明記すること。
6. アイディアスケッチはA4用紙3枚以内を使用して提出すること。

【出題意図】

与られた物(モチーフ)を基に、自由な発想力と視覚表現できる制作力をみる。一般的な彩色用具である水彩絵具を使って、構図や配色で意図する平面上における構成力をみる。また、適切な表現で制作意図を説明できる文章力も評価する。

立体構成（遠隔入試/提出型）

【出題内容】

「陰影」をテーマに、下記の材料を用いて自由に立体物を造形し構成しなさい。

その立体をA3用紙上で自立させ、任意の3方向から撮影し、写真を提出しなさい。(配点：200点)

【各自で用意するもの】

- ・画用紙
- ・接着のり
- ・セロファンテープ
- ・両面テープ
- ・A3用紙（台紙用）

【提出物】

A4サイズ写真3枚（カラー出力可）

※出力方法は問わない

【注意事項】

1. 画用紙のサイズは、任意で決めて良いものとする。
2. 画用紙は白色無地とする。
3. 画用紙は自由に加工して良いものとする。
4. 立体の写真は、全体が入ること。
5. A4サイズの写真3枚を提出すること。
6. 写真の裏面の右上に、「受験番号」「氏名」を明記すること。
7. 作品の上下がわかる様に、裏面に矢印↑を明記すること。

面接（遠隔入試/オンライン型）

面接(プレゼンテーション含む)は作品資料や活動履歴書を基に実施するので、作品資料や活動履歴書の中から、自分がアピールしたいものを準備しておくこと。

【出題意図】

抽象的なテーマから、自由に発想し立体で表現できる力をみる。アイデアの新規性と発想力を踏まえた表現力、および立体として自立する構造を理解する力・全方向からの視点を意識し美しくまとめることができる構成力を含めて総合的に判断する。

素描（遠隔入試/提出型）

【出題内容】

ペットボトル、トマト、レモン、ボックスティッシュを机上に自由に配置し、B3画用紙に鉛筆デッサンしなさい。

【モチーフ】

1. ペットボトル（ミネラルウォーター2ℓ、銘柄自由、未開封）1本
2. ピーマン（緑み、品種サイズ自由） 1個
3. グレープフルーツ（品種サイズ自由） 1個
4. フェイスタオル（白無地、素材自由） 1枚
* フェイスタオル：約80cm×約33cm

【各自で用意するもの】

- ・モチーフ（ペットボトル、ピーマン、グレープフルーツ、フェイスタオル）
- ・一般的な鉛筆、消しゴム
- ・一般的なB3画用紙

【提出物するもの】

B3画用紙に鉛筆デッサンした素描1点

【注意事項】

- ・モチーフは全て描き、加工しないこと。
- ・画用紙はヨコ位置とする。
- ・裏面右上に正しく、前期日程及び氏名を明記すること。
前期氏名：○○○○○○
- ・その他、問題に関する質問にはお答えできません。

【出題意図】

素描については、モチーフを4ないし、5点程度を出題し、自由に配置して所定の時間で鉛筆デッサンを課している。（ただし、モチーフの加工は不可）出題モチーフは、自然物や人工物などのバランスを考慮している。受験生に望むことは、モチーフの質感や特徴を観察し構造を理解できる思考力や鉛筆で描き分ける描写力の研鑽で、これらは入学後の課題制作、研究制作でも必要な力である。さらに、画面構成力と共に、モチーフに対する印象などの表現力も合格基準の観点にしている。

色彩構成（遠隔入試/提出型）

【出題内容】

フォーク、ピーマンを使い B3 ケント紙又は画用紙に自由に色彩構成しなさい。

【モチーフ】

1. フォーク（金属製で、サイズは自由）
2. ピーマン（品種サイズ色は自由）

【各自で用意するもの】

- ・モチーフ（フォーク、ピーマン）
- ・一般的な絵の具、鉛筆、消しゴム、直定規、三角定規、カッターナイフ、コンパス、筆、筆洗、パレット（絵皿）、雑巾、水差し（スポイト）
- ・一般的な B3 ケント紙又は画用紙

【提出物するもの】

B3 ケント紙又は画用紙に絵の具で着色した 色彩構成 1 点

【注意事項】

- ・それぞれのモチーフの使用方法や使用回数は自由とする。
- ・ケント紙又は画用紙はヨコ位置とする。
- ・裏面に色彩構成の上下が分かるように矢印（↑）で構成の上を明記すること。
- ・裏面右上に正しく、前期日程及び氏名を明記すること。
前期 氏名：○○○○○○
- ・その他、問題に関する質問にはお答えできません。

【出題意図】

色彩構成については、モチーフを3～4点程度を出題し、自然物や人工物などのバランスを考慮している。受験生に望むことは、モチーフの質感や特徴を観察し、構造を理解できる思考力や描写力の研鑽で、これらは入学後の課題制作、研究制作でも必要な力である。さらに、画面を美的に構成する構成力、効果的に着彩しているかなどの色彩感覚、モチーフに対する印象から受ける独自の発想・表現力を合格基準の観点にしている。

作品資料1 (遠隔入試/提出型)

【出題内容】

1年以内に制作した、素描2点と色彩構成2点

【留意点】

モチーフ及びサイズ、制作時間は自由

【注意事項】

水張り不可

【出題意図】

素描に関して受験生に望むことは、モチーフの質感や特徴を観察し構造を理解できる思考力や鉛筆で描き分ける描写力の研鑽で、これらは入学後の課題制作、研究制作でも必要な力である。さらに、画面構成力と共に、モチーフに対する印象などの表現力も合格基準の観点にしている。

色彩構成に関して受験生に望むことは、モチーフの質感や特徴を観察し、構造を理解できる思考力や描写力の研鑽で、これらは入学後の課題制作、研究制作でも必要な力である。さらに、画面を美的に構成する構成力、効果的に着色しているかなどの色彩感覚、モチーフに対する印象から受ける独自の発想・表現力を合格基準の観点にしている。

作品資料2 (遠隔入試/提出型)

【出題内容】

これまでに制作した作品や収集資料のなどのファイル

【留意点】

あなたの美意識をアピールできるものを、A3サイズのファイルにまとめる

【出題意図】

作品ファイルについては、高等学校在学または受験前に制作した素描、色彩構成、絵画作品、立体作品、写真等、様々な素材を用いた表現作品により、意欲、資質、能力を知り、総合的な観察力、思考力、表現力などを判断する。収集資料については、何に興味関心を持ち、どのような表現に魅力を感じているかをみる事により、学生の個性や美意識を多面的に評価する。

面接 (遠隔入試/オンライン型)

- ・面接は調査書を基に実施する。
- ・プレゼンテーションは作品資料1と作品資料2を基に実施するので、同様のものを手元に準備しておくこと。

素描（遠隔入試/提出型）

【出題内容】

ペットボトル、トマト、レモン、ボックスティッシュを机上に自由に配置し、B3画用紙に鉛筆デッサンしなさい。

【モチーフ】

1. ペットボトル（ミネラルウォーター2ℓ、銘柄自由、未開封）1本
2. トマト（赤み、直径6cm以上 [ミニトマト不可]、品種自由）1個
3. レモン（黄み、品種サイズ自由）1個
4. ボックスティッシュ（銘柄自由）1個
*ボックスティッシュ：長さ20cm以上×縦10cm以上×高さ4cm以上
*開封し、ティッシュペーパーを1枚引き出した状態で描くこと。

【各自で用意するもの】

- ・モチーフ（ペットボトル、トマト、レモン、ボックスティッシュ）
- ・一般的な鉛筆、消しゴム
- ・一般的なB3画用紙

【提出物するもの】

B3画用紙に鉛筆デッサンした素描1点

【注意事項】

- ・モチーフは全て描き、加工しないこと。
- ・画用紙はヨコ位置とする。
- ・裏面右上に正しく、後期日程及び氏名を明記すること。
後期氏名：○○○○○○

【出題意図】

素描については、モチーフを4ないし、5点程度を出題し、自由に配置して所定の時間で鉛筆デッサンを課している。（ただし、モチーフの加工は不可）出題モチーフは、自然物や人工物などのバランスを考慮している。受験生に望むことは、モチーフの質感や特徴を観察し構造を理解できる思考力や鉛筆で描き分ける描写力の研鑽で、これらは入学後の課題制作、研究制作でも必要な力である。さらに、画面構成力と共に、モチーフに対する印象などの表現力も合格基準の観点にしている。

色彩構成（遠隔入試/提出型）

【出題内容】

スプーン、トマトを使い、B3ケント紙又は画用紙に自由に色彩構成しなさい。

【モチーフ】

1. スプーン（金属製で、サイズは自由）
2. トマト（品種サイズ色は自由）

【各自で用意するもの】

- ・モチーフ（スプーン、トマト）
- ・一般的な絵の具、鉛筆、消しゴム、直定規、三角定規、カッターナイフ、コンパス、筆、筆洗、パレット（絵皿）、雑巾、水差し（スポイト）
- ・一般的な B3 ケント紙又は画用紙

【提出物するもの】

B3 ケント紙又は画用紙に絵の具で着色した 色彩構成 1 点

【注意事項】

- ・それぞれのモチーフの使用方法や使用回数は自由とする。
- ・ケント紙又は画用紙はヨコ位置とする。
- ・裏面に色彩構成の上下が分かるように矢印（↑）で構成の上を明記すること。
- ・裏面右上に正しく、後期日程及び氏名を明記すること。
後期 氏名：○○○○○○

【出題意図・評価基準】

色彩構成については、モチーフを3～4点程度を出題し、自然物や人工物などのバランスを考慮している。受験生に望むことは、モチーフの質感や特徴を観察し、構造を理解できる思考力や描写力の研鑽で、これらは入学後の課題制作、研究制作でも必要な力である。さらに、画面を美的に構成する構成力、効果的に着彩しているかなどの色彩感覚、モチーフに対する印象から受ける独自の発想・表現力を合格基準の観点にしている。

作品資料1（遠隔入試/提出型）

【出題内容】

1年以内に制作した、素描2点と色彩構成2点

【留意点】

モチーフ及びサイズ、制作時間は自由

【注意事項】

水張り不可

【出題意図】

素描に関して受験生に望むことは、モチーフの質感や特徴を観察し構造を理解できる思考力や鉛筆で描き分ける描写力の研鑽で、これらは入学後の課題制作、研究制作でも必要な力である。さらに、画面構成力と共に、モチーフに対する印象などの表現力も合格基準の観点にしている。

色彩構成に関して受験生に望むことは、モチーフの質感や特徴を観察し、構造を理解できる思考力や描写力の研鑽で、これらは入学後の課題制作、研究制作でも必要な力である。さらに、画面を美的に構成する構成力、効果的に着彩しているかなどの色彩感覚、モチーフに対する印象から受ける独自の発想・表現力を合格基準の観点にしている。

作品資料2（遠隔入試/提出型）

【出題内容】

これまでに制作した作品や収集資料のなどのファイル

【留意点】

あなたの美意識をアピールできるものを、A3サイズのファイルにまとめる

【出題意図】

作品ファイルについては、高等学校在学または受験前に制作した素描、色彩構成、絵画作品、立体作品、写真等、様々な素材を用いた表現作品により、意欲、資質、能力を知り、総合的な観察力、思考力、表現力などを判断する。収集資料については、何に興味関心を持ち、どのような表現に魅力を感じているかをみる事により、学生の個性や美意識を多面的に評価する。

面接（遠隔入試/オンライン型）

- ・面接は調査書を基に実施する。
- ・プレゼンテーションは作品資料1と作品資料2を基に実施するので、同様のものを手元に準備しておくこと。